

### ふるさとワーキングホリデー推進事業

H31予算 0.5億円

○ 都市部の人たちなどが一定期間地方に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場などを通じて地域での暮らしを体感する「ふるさとワーキングホリデー」を推進するため、説明会や総合広報を実施。

- ・専用のポータルサイトの運用
- ・SNS(Twitter、facebook)の運用
- ・インターネット広告の実施
- ・説明会の開催 等



支援

#### ふるさとワーキングホリデー

##### 地方公共団体

- ✓ 地域の魅力を知ってほしい
- ✓ 交流人口を増やし消費を拡大したい
- ✓ 少しでも多く定住してほしい

滞在中、地域住民との交流や学びの場として地域の魅力・特色を活かした、各地域ならではのプログラムを参加者に提供。

##### 参加者

- ✓ 旅行では味わえない体験がしたい
- ✓ 地域との交流を深めたい
- ✓ 第二のふるさとが欲しい

地元農家や企業等の業務に従事し収入を得ながら、地域との関わりを深める取組を通じて地域での暮らしをまるごと体感。

##### これまでの実績(H30.10時点)

ふるさとワーキングホリデー事業を通じて、約2,300人が地域での暮らしを体験。

実際に行ってみると思っていた以上に新しい人々との出会いや刺激に溢れていました。時間が許すなら理由がなくても、ぜひ参加すべきと思います。(大学4年生)

「ごっこ汁」の味や雪国での生活の知恵、価値観の違いによる町おこしの難しさなど、様々な人々との交流から多くのことを学びました。(大学1年生)

鶏の管理のために蔵の中に泊まることなどは、実際に酒造で働かなければ体験できないものでとても良い経験となりました。(大学2年生)

※ ふるさとワーキングホリデーに要する経費について特別交付税措置  
(対象経費の上限額 1団体あたり15,000千円+5千円×全参加者の延べ滞在日数) **60**

# ふるさとワーキングホリデー

## 就労内容(例)

- ・ 農業(特産品等)、旅館・ホテル
- ・ 酒造業
- ・ 製造業(窯業、神社・仏閣用授与品等)
- ・ 観光業(スキー場、伝統工芸販売等) 等



## 地域との関わり(例)

- ・ 先輩移住者や地域住民との意見交換会
- ・ 地域の歴史、文化、産業等を学ぶツアー
- ・ 地域イベントの運営体験
- ・ 地元大学生が運営するゲストハウスへの宿泊 等



## 受入実績

○H29年1月から始まり、H30年10月までに  
**約2,300人**が参加。

### 【実施自治体】

○H28年度(8団体)

北海道、福島県、兵庫県、奈良県、山口県、愛媛県、佐賀県、熊本県

○H29年度実施団体(16団体)

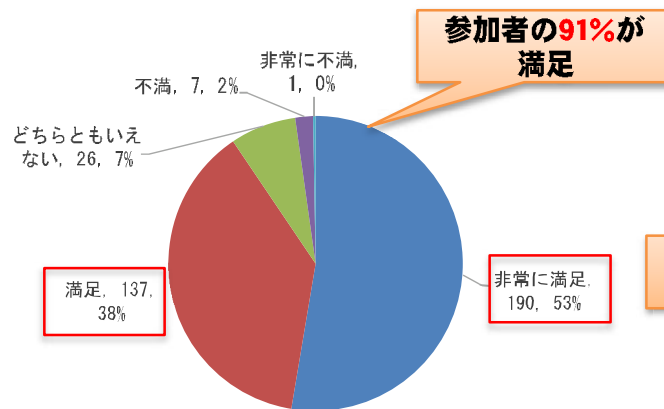
北海道、福島県、石川県、福井県、岐阜県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、山口県、愛媛県、高知県、福岡県、熊本県、宮崎県

○H30年度実施団体(20団体)

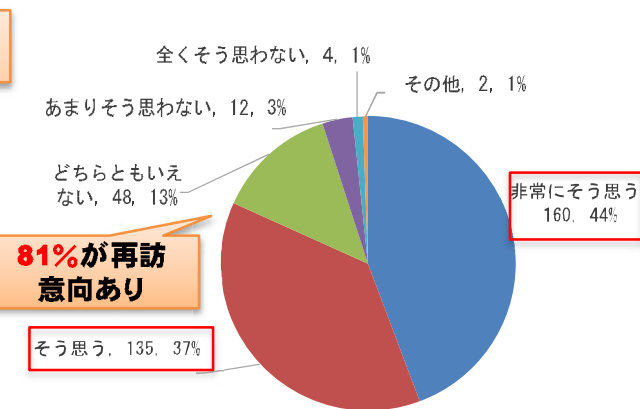
北海道、福島県、石川県、岐阜県、京都府、鳥取県、岡山県、山口県、高知県、福岡県、熊本県、宮崎県、沖縄県、新潟県(上越市、阿賀町)、富山県氷見市、福井県池田町、長野県(長野市、白馬村)、島根県海士町

## アンケート結果、参加者及び受入企業等の声

「ふるさとワーキングホリデー」の満足度



参加した地域への今後の継続的な訪問意向



実際に行ってみると思っていた以上に新しい人々との出会いや刺激に溢れていました。時間が許すなら理由がなくとも、ぜひ参加すべきだと思います。

「ごっこ汁」の味や雪国での生活の知恵、価値観の違いによる町おこしの難しさなど、様々な人々との交流から多くのことを学びました。

従業員の仕事へのモチベーションのアップ。自社への誇りの形成などに効果があり、会社へのロイヤリティの向上が確認できました。また、社内のマンネリ化を防ぐことができ、フレッシュな気持ちで業務を遂行する姿が目立ちました。

# ふるさとワーキングホリデー活用事例（平成30年度）

## 北海道

### 就労内容

農業  
内容：町内農業者の元で町の  
基幹産業である農業に従事



### 交流プログラム等

- ・地域住民が参加するイベントへの参加（運営側、参加型）
- ・町内外イベントにおいて、町特産品の販売
- ・町内農業者との意見交換会

### 参加後の地域との関わり

- ・全参加者とSNSでの繋がりを継続している。
- ・参加者のうち1名は北海道暮らしフェア参加時に上京した際に、交流を深めた。
- ・参加者のうち1名は今後、プライベートで町を訪れる予定。

## 高知県

### 就労内容

宗田節の加工作業  
内容：高知県の特産品であり、国内生産量のほとんどを占めている宗田節の加工作業を通して、高知県の伝統や産業を学ぶ

### 交流プログラム等

- ・市の移住相談員による町歩き体験等

### 参加後の地域との関わり

- ・参加者のうち1名は、その参加地域を気に入り、移住相談員と相談しながら就労場所を選定、就職し、移住した。

## 岐阜県

### 就労内容

レストランやカフェでの接客、商品配送補助、広報など  
内容：市でローカル鉄道が営む寒天資料館や寒天レストラン、列車カフェで地域ブランドの「山岡寒天」づくりとおもてなしを学ぶ



### 交流プログラム等

- ・地域の祭りで地元住民と交流
- ・NPO法人と地域づくりを学ぶ
- ・城跡や古い町並みなどをめぐり地域を学ぶ
- ・近隣地域の参加者と美濃・郡上地区へ岐阜を学ぶツアー

### 参加後の地域との関わり

- ・参加者のうち1名は参加後、旅行も兼ねて就労先と宿泊先を訪問した。また、説明会のスタッフとして岐阜県の魅力をプレゼンした。就職活動終了後には、再度、同地区でのふるさとワーキングホリデーへの参加を希望。

## 熊本県

### 就労内容

農家、酪農家での農業、酪農業  
内容：各農家や酪農家での農作業、搾乳作業  
農家民泊のため、農家の日常生活もあわせて体験

### 交流プログラム等

- ・移住者やふるさとワーキングホリデー参加者との交流会
- ・地域見学ツアー

### 参加後の地域との関わり

- ・参加者のうち2名は、ふるさとワーキングホリデーの広報イベントに参加するなど、継続した交流が続いている。
- ・参加者のうち1名は、植えた花の成長を見に本県を訪れる予定。

